

10 インドネシア

地方道路整備事業(Ⅲ)



本事業により整備された地方道路(ゴネ県)

[借 款 概 要]

承諾額/実行額	16,256百万円 / 13,737百万円
借款契約調印	1996年12月
借款契約条件	金利2.7%、返済30年(据置10年)
貸付完了	2000年12月

[事 業 概 要]

カリマンタン及びスラウェシの全8州57県の県道(橋梁含む)の重要な路線を対象に、補修及び改良工事を実施することにより、地域経済の振興及び地域住民の民生の向上を図るもの。

[評 価 結 果]

本事業により、実績総延長2,396kmの道路改良(計画1,476km)、実績総延長6,522kmの定期補修(計画3,501km)、実績総延長38,130kmの日常補修(計画12,901km)が行われた。対象州において、路面状態が安定状態にある道路延長の割合は、事業実施前は、37.5%であったが、事業実施後は、56.2%に改善した。本事業実施により、地方道路の路面状態が改善し走行時間が短縮され、走行快適性が向上し、これにより貨物・旅客輸送効率の向上に貢献したと評価できる。また、交通アクセスが改善したことにより、地方村落の孤立化解消、地域社会に対する経済効果などのインパクトも見られる。

インドネシアの地方分権化に伴い、各県ごとの予算手当てに差異が生じている。本事業の持続性確保のために地方道路整備・維持管理に係る地方財政状況を改善し、十分な維持管理を実施していくことが課題である。